

8/7

わたしはあなたのともしびを灯し続け、あなたの闇を照らす者である。時々、あなたが重荷を負って疲れているときは、自分のともしびが消えかかっているかのように感じるかもしれない。油が底をつきかかって、炎がゆらゆらと瞬いたり、パチパチしているように見えるかもしれない。このようなことが起こるときは、いつも私に助けを呼び求めなさい。わたしの臨在の中で、深呼吸して、わたしが、あなたのともしびに燃料を与える者であることを思い出しなさい。わたしはあなたの力である。

またわたしは、あなたの光でもある。わたしの方を向き続け、わたしの臨在の栄光をあなたにしみわたらせなさい。わたしの輝く美しさがあなたの日々を明るくし、あなたの物事を見る目を変えるであろう。あなたがあらぬ方を見て、わたしがそばにいることを忘れるときあなたの住む世界はとても暗く見えるであろう。確かに、あなたが住む深刻に墮落したこの世界には、多くの暗闇がある。しかしわたしは暗闇を照らす光である。だから、わたしの子よ、恐れてはならない。物

